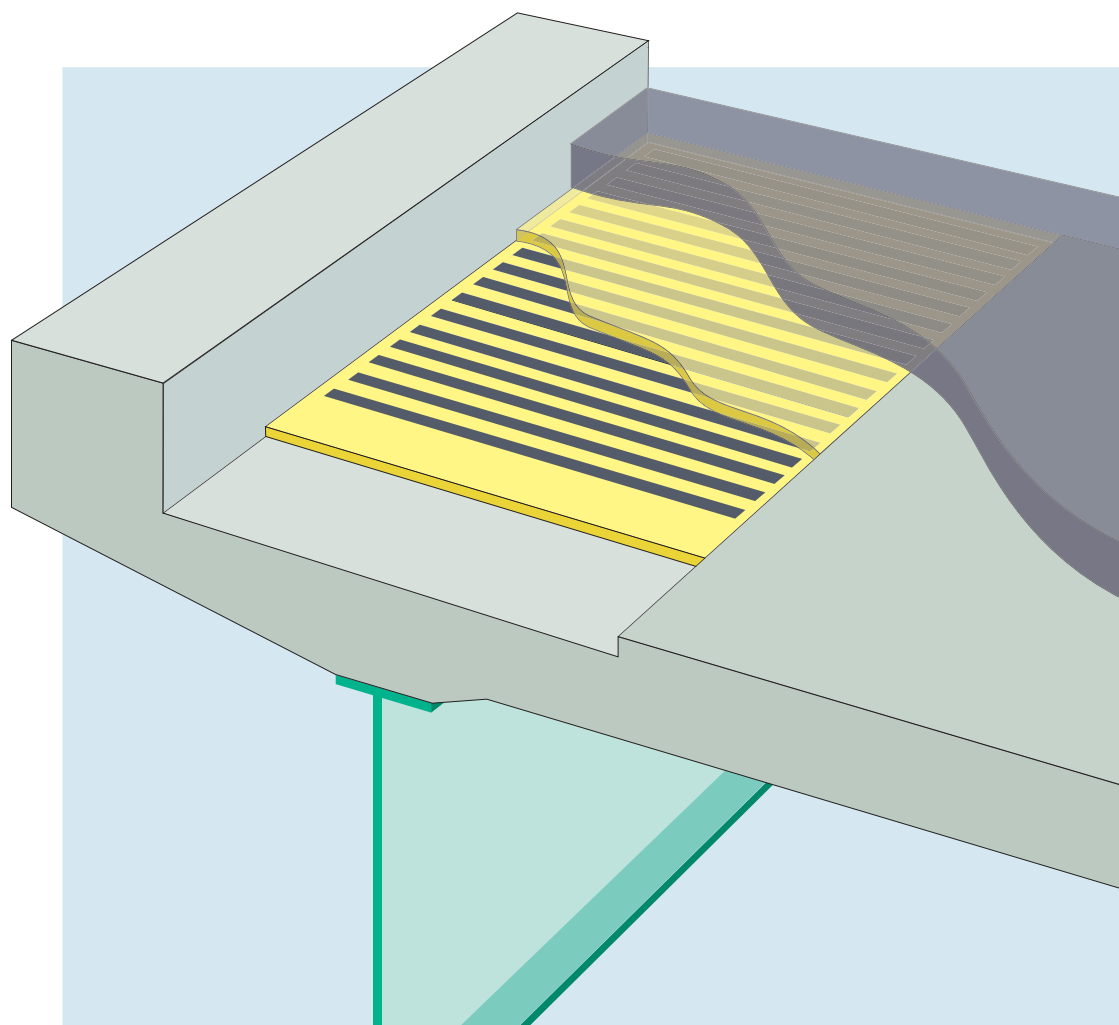


SHO-BOND

床版補強工法

SHO-BOND

CFプレート 上面埋設工法



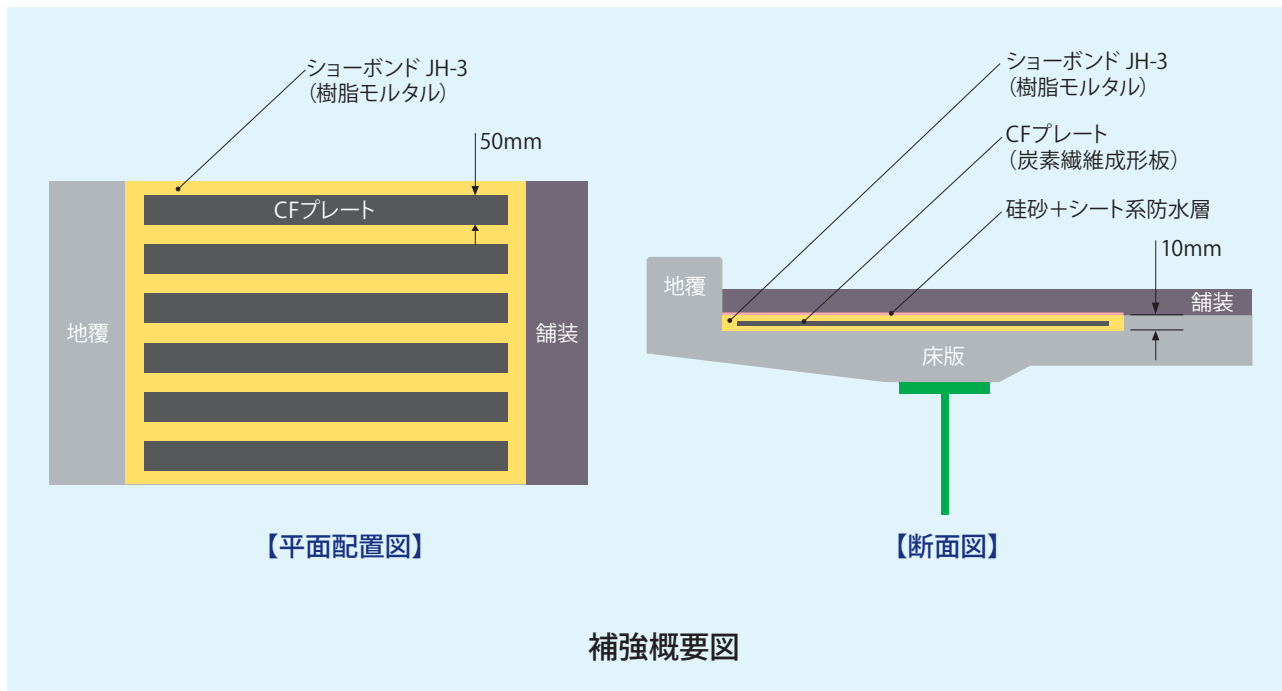
■補修工学®——構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

CFプレート上面埋設工法

■工法概要

本工法は、既設RC床版の上面を切削(約10mm)した後、切削深さを修復するショーボンド JH-3(エポキシ樹脂モルタル)の中にCFプレート(炭素繊維成形板)を埋設し、躯体と一体化させて床版を補強する工法です。道路橋の拡幅または地覆の改良等により曲げ補強が必要になった張出床版上面に適用することができます。



■特長

① 確実な補強効果が得られます。

工場生産された高品質のCFプレートを、接着性に優れたショーボンドJH-3で、埋設一体化しているため確実な補強効果が得られます。

② 施工後の維持管理が容易です。

補強材が埋設されているため、舗装の維持管理(切削オーバーレイ)の際に、補強材を傷める恐れがありません。

③ 舗装の耐久性に影響しません。

床版上面からの補強にもかかわらず、既設床版厚さの中で補強されているため、補強前後で舗装の厚さに変化はありません。

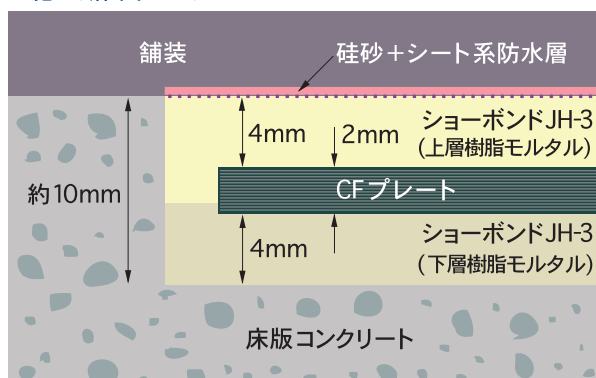
従って、舗装の耐久性に影響を及ぼしません。

④ 施工性に優れています。

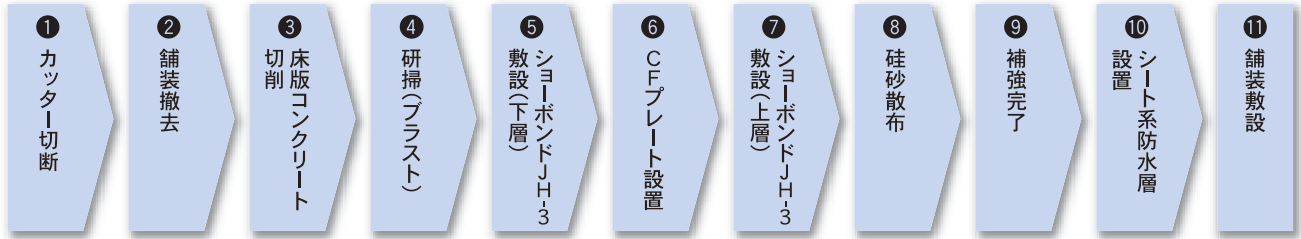
床版上面からのみの施工であり、足場等の架設は不要です。

また、補強材に用いるCFプレートは1~2mmの炭素繊維成形板で、極めて軽量であり、特殊な施工機械も不要です。

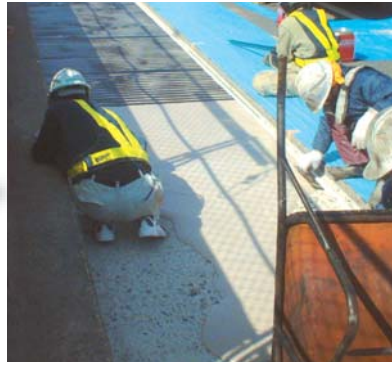
■ 施工断面イメージ



■ 施工手順



③・④床版コンクリート切削/研掃完了



⑤ショーボンド JH-3敷設(下層)



⑥CFプレート設置



⑦ショーボンド JH-3敷設(上層)



⑧珪砂散布



⑨補強完了

■ 規格値

■ CFプレート (炭素繊維成形板)

寸法/試験項目		試験方法	試験条件	単位	規格値
幅		—	—	mm	50±2
厚さ	1mm	—	—	mm	1.0±0.1
	1.5mm				1.5±0.15
	2mm				2.0±0.2
引張強度	JIS K 7073 に準拠	23℃	N/mm ²	2400以上	
引張弾性率	JIS K 7073 に準拠	23℃	N/mm ²	(1.67±0.17)×10 ⁵	

■ ショーボンド JH-3 (樹脂モルタル)

試験項目	試験方法	試験条件	単位	社内規格値
比重	JIS K 7112	20℃、7日間	—	1.80±0.20
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	20℃、7日間	N/mm ²	50以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	20℃、7日間	N/mm ²	1000以上

SHO-BOND

CFプレート上面埋設工法

床版上面補強工法

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03 (6861) 8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

B-17

2018年5月版